KINTETSU GROUP　都ホテルズ＆リゾーツ　人と街の可能性を拓く。近鉄不動産

２０１８年８月３日

株式会社近鉄・都ホテルズ
近鉄不動産株式会社
近鉄グループホールディングス株式会社

NEWS RELEASE

ウェスティン都ホテル京都をリニューアルします

～京都を代表する高級ラグジュアリーホテルに～

株式会社近鉄・都ホテルズおよび近鉄不動産株式会社は、ウェスティン都ホテル京都が２０２０年に創業１３０年の節目を迎えるにあたり、京都を代表する高級ラグジュアリーホテルへの大規模リニューアルを実施します。

積み重ねてきた伝統の価値を将来に受け継ぐために、昭和を代表する建築家である村野藤吾氏のデザインの特徴である優美さや曲線美を承継するとともに、新しい時代にふさわしい設えやサービスを加え、ラグジュアリー層にご満足いただけるホテルとします。

リニューアルの主なポイントは以下の通りです。

- 平均客室面積を約５０㎡に拡大し、京都・東山の自然をイメージした内装デザインとして、浴室すべてに独立した洗い場を設けます。
- ホテル敷地内で掘削する温泉を活用した約１，０００㎡のスパを新設し、華頂山に続く庭園と一体となった半露天風呂で、日本らしいくつろぎ感を楽しんでいただけます。
- 海外からのお客さまにも人気の数寄屋風別館「佳水園」は、原設計を承継しつつ客室面積を大幅に拡大し、浴室では温泉もお楽しみいただけます。
- 本格的なフランス料理を提供するメインダイニングや、ライブキッチンなどを備え京都市街を一望できるビュッフェレストランが誕生します。

【リニューアル後の全体イメージ】

全てのお客様にきめ細やかで上質なサービスをご提供し、ゆったり過ごしていただけるよう、平均客室面積をこれまでの約３５㎡から約５０㎡へと広げます。このため、全館の客室数は、改装前の半数に近い約２７０室とします。

このリニューアルにより、京都を代表する高級ラグジュアリーホテルとしての位置付けをさらに確かなものとします。

グランドオープンは、２０２０年春を目指しています。詳細は別紙のとおりです。

■ リニューアルの概要

東館：客室、エントランス、ロビー改装

山城：ビュッフェレストラン新設

佳水園：客室面積拡大

南館：スパ、ジム新設

本館：
客室面積拡大
メインダイニング新設

その他：
耐震改修、空調・配管などの設備更新

別　紙

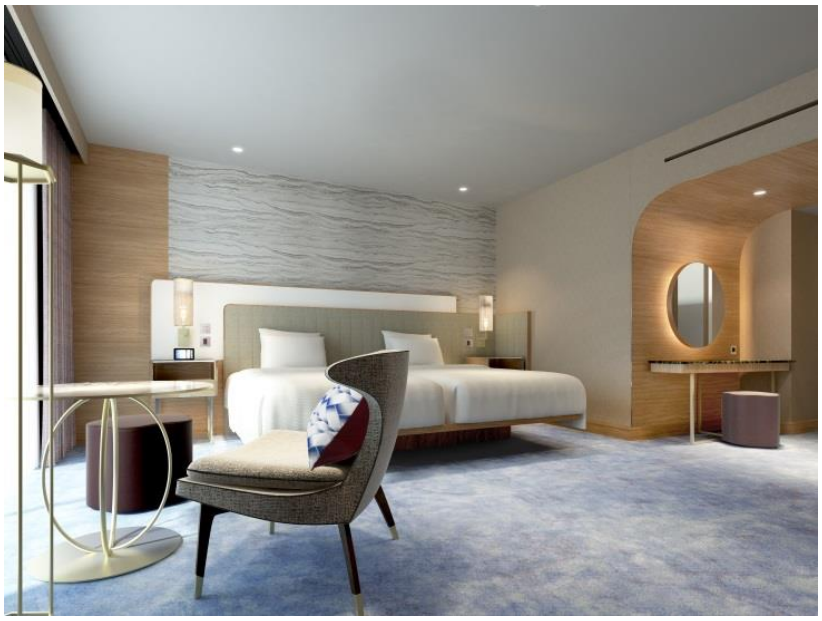
1．主なリニューアル内容

（1）客室

２室を１室にするなどし、平均客室面積をこれまでの約３５㎡から約５０㎡へと広げます。また、全客室の浴室に独立した洗い場を設けるなど、お客さまのニーズに対応した設えとします。

客室面積の拡大などにより、客室数は、４９９室から約２７０室とします。

客室コンセプトは、京都・東山の自然をイメージし、床や壁材の一部に木の風合を取り入れるほか、家具の金属部分については、やわらかく輝くシャンパンゴールド色を配するなど、ナチュラルな中にもモダンなテイストを感じさせるデザインとします。



【東館客室 イメージ】

（2）スパ、ジム

ホテル敷地内において掘削する温泉を利用した、スパ施設を新たに設けます。

総面積約１，０００㎡のゆったりとした空間に、水路閣をイメージしたデザインをあしらった、華頂山に続く庭園と一体となる半露天風呂を配するなど、日本の温泉文化を感じていただけます。

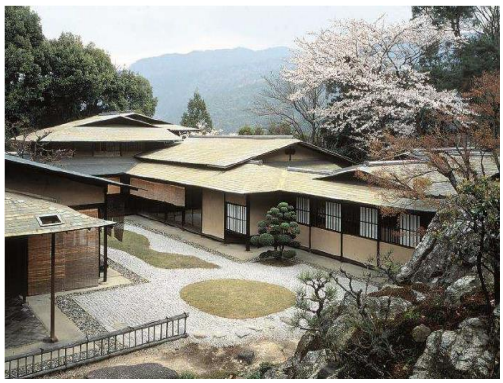
３階に位置する現行のフィットネスに加え、スパ施設内にも新たにジムを設けます。

【半露天風呂 イメージ】

（3）佳水園

昭和の名建築として親しまれてきた「佳水園」は、自然の地形を生かした高低変化に富む棟配置となっており、数寄屋風別館として多くの方々に親しまれてきました。近年では、海外のお客さまにもご好評いただいています。

リニューアルでは、村野藤吾氏の設計による高低差のある地形を生かした美しくリズミカルな外観やパブリックスペースを承継しつつ、２室を１室にするなど客室面積を大幅に拡大し、ベッドルームを設けることなどによって居住性の向上を図るとともに、各浴室に温泉を引き込むことで、京都にふさわしい上質な和のおもてなしをご提供します。



【佳水園 外観】

【佳水園客室 イメージ】

（4）レストラン

都ホテルの伝統あるフランス料理をさらに磨き上げて提供するメインダイニングを設けます。また、京都市街の景観を楽しんでいただけるよう北側一面をガラス張りにし、ライブキッチンなどを備えたビュッフェレストランを新たに設けるなど、宿泊以外のお客さまにもご利用いただきやすいレストラン構成とします。

【メインダイニング イメージ】

【ビュッフェレストラン（現 山城の間）外観 イメージ（三条通沿い）】

【ライブキッチン イメージ】

（５）エグゼグティブクラブラウンジ

エグゼクティブクラブルームにご宿泊のお客さまがご利用いただけるクラブラウンジを３階に移設し、面積を拡大したうえで、目的に合わせて、長時間滞在できるようなゆったりしたソファや、料飲に適したチェアなどをご用意します。また、フリードリンクやカクテルタイム、朝食もメニューを充実させてご提供します。

（６）庭園

約５万５千㎡のホテル敷地内に、京都市文化財（名勝）に登録されている回遊式庭園の「葵殿庭園」と自然岩盤を主体とした佳水園庭園「植治の庭」、白砂敷きの佳水園「白砂の中庭」など多くの庭園を備えています。さらに今回のリニューアルでは、西館屋上に京都市街を一望しながら散策できる庭園を新たに整備します。

【葵殿庭園】

【佳水園庭園「白砂の中庭」】

２．リニューアル後の施設概要

（１）延 床 面 積　　約７４，０００㎡
（２）規　　模　　地上１１階、地下２階、塔屋３階建（変更なし）
（３）客　室　数　　約２７０室（現在４９９室）
（４）宴 会 場 数　　１７会場（変更なし）
（５）料飲施設数　　５施設（現在７施設）

３．投資額　　１９８億円

４．スケジュール

本年６月より、一部の客室改修工事を始め、ホテルの営業を継続しながら、２０２０年の春に全改修工事を終えグランドオープンとなる予定です。

参　考

1．ウェスティン都ホテル京都の年譜

１８９０年（明治２３年）	現在の場所に遊園“吉水園”を開業
１９００年（明治３３年）	吉水園内に都ホテルを開業
１９５１年（昭和２６年）	近鉄が資本参加（同年　志摩観光ホテル開業）
１９５９年（昭和３４年）	佳水園竣工
１９６１年（昭和３６年）	本館竣工
１９６９年（昭和４４年）	南館竣工
１９８８年（昭和６３年）	西館竣工
１９９２年（平成　４年）	東館竣工
２００２年（平成１４年）	ウェスティン都ホテル京都に改称

2．京都における都ホテルズ＆リゾーツのホテル

（１）位置

（２）各ホテルの概要

名　　称	ウェスティン都ホテル京都	新・都ホテル	ホテル近鉄京都駅
ポジション	都ホテルズ＆リゾーツを代表するシティホテル	京都駅八条口すぐに位置するシティホテル	京都駅直上に位置する宿泊主体型ホテル
客　室　数	４９９室 （リニューアル後 約２７０室）	９８８室	３６８室
	１，８５５室 （リニューアル後 約１，６２６室）		
外　　観			

３．村野藤吾氏について

１８９１年（明治２４年）生まれの日本を代表する建築家。文化勲章、日本芸術院賞などを受賞。日本建築家協会会長などを歴任。優美で繊細な造形意匠を多数生み出されました。

（１）近鉄グループにおける主な作品

１９３６年（昭和１１年）～　都ホテル（現 ウェスティン都ホテル京都）
１９５１年（昭和２６年）～　志摩観光ホテル（現 志摩観光ホテル ザ クラシック）
１９６９年（昭和４４年）　近畿日本鉄道㈱本社ビル（現 近鉄ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ㈱本社ビル）
１９８５年（昭和６０年）　都ホテル大阪（現 シェラトン都ホテル大阪）

（２）近鉄グループ外における主な作品

１９３７年（昭和１２年）　宇部市渡辺翁記念会館　※国の重要文化財に指定
１９５７年（昭和３２年）　読売会館
１９６３年（昭和３８年）　日本生命日比谷ビル
１９６６年（昭和４１年）　千代田生命本社ビル（現 目黒区総合庁舎）
１９７４年（昭和４９年）　赤坂離宮の迎賓館への改修（本館部分）

（以　上）